



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社 トラスト

上場取引所 東

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 谷中 一晴

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,930	1.6	332	22.3	316	31.9	66	4.5
2019年3月期第1四半期	4,852	15.1	271	31.0	240	19.2	70	5.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 188百万円 (64.7%) 2019年3月期第1四半期 114百万円 (17.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	2.59	
2019年3月期第1四半期	2.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	28,396	9,663	23.5	257.76
2019年3月期	29,284	9,562	22.7	256.40

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,669百万円 2019年3月期 6,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		2.50		1.50	4.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		2.00		2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	0.7	610	19.9	565	20.9	220	0.9	8.50
通期	21,000	3.7	1,450	0.3	1,350	5.1	500	38.5	19.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	28,150,000 株	2019年3月期	28,150,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,273,100 株	2019年3月期	2,273,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	25,876,900 株	2019年3月期1Q	25,876,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復しており、個人消費は持ち直し、設備投資においてもこのところ機械投資に弱さもみられますが、緩やかな増加傾向にあります。先行きについても、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、米中通商問題の動向が世界経済に与える影響に一層注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で利便性により持続的に伸長し続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高4,930百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益332百万円(前年同期比22.3%増)、経常利益316百万円(前年同期比31.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益66百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、ニュージーランドにおける横滑り防止装置の義務化といった仕向国における規制の変更や一部仕向先国における税制変更等に起因し輸出先国の情勢に変化が生じております。アラブ首長国連邦、ロシア、ジョージアといった新たな輸出先国が台頭してきてはいるものの、全体では従前中心であった既出ニュージーランドをはじめ減速が響いたことにより、当第1四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は33.57万台(前年同期比8.5%減)となりました。

このような状況のなか、アジア地域においてはB2B取引先との関係強化により輸出台数は増加したものの、メイン販売先であるアフリカ地域を含むその他の地域への輸出台数が依然低迷しており、当社グループの輸出台数は990台(前年同期比17.7%減)となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,598百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益18百万円(前年同期比42.4%減)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数が年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。

このような状況のなか、当社グループは、当期においてF C店のスカイ岡山南店(岡山県)、長岡駅東口店(新潟県)、つくば店(茨城県)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は154店、総保有台数は19,310台(前年同期比20.6%増)となりました。さらに、レンタル終了車輛の販売台数は510台(前年同期比31.1%増)となり、新規出店等によるコストの増加もありましたが、売上の増加や台当り粗利益の改善等により、営業利益は前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高2,727百万円(前年同期比12.1%増)、営業利益368百万円(前年同期比43.7%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、米国と中国の貿易摩擦やヨーロッパの政局リスクにより景気が低迷しておりますが、2019年1-6月期の新車販売台数は25.7万台(前年同期比3.7%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でブジョー・スズキ1店舗、スズキディーラー3店舗、ブジョーディーラー3店舗の計7店舗を運営しており、新車販売台数は合計236台(前年同期比12.3%増)、中古車販売台数は合計243台(前年同期比23.8%減)となり、前年同期と比べて販売台数は減少し、市況の停滞により利益確保が難しく業績は一時的に低下しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高663百万円(前年同期比28.2%減)、営業損失52百万円(前年同期営業損失16百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、15,126百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産494百万円が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、13,270百万円となりました。これはリース資産(純額)が448百万円減少したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、28,396百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.1%減少し、15,832百万円となりました。これはリース債務が668百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、2,900百万円となりました。これはリース債務が300百万円減少したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、9,663百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたB2C販売の拡充、継続的なB2B販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善を早急に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778,133	1,034,839
受取手形及び売掛金	1,972,359	2,194,550
リース債権及びリース投資資産	10,434,725	9,940,619
商品及び製品	1,451,889	1,405,952
仕掛品	4,033	4,636
原材料及び貯蔵品	23,953	24,049
その他	919,878	528,056
貸倒引当金	△9,275	△6,564
流動資産合計	15,575,698	15,126,139
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	5,339,782	4,891,692
土地	3,465,921	3,428,844
その他（純額）	3,923,051	4,003,645
有形固定資産合計	12,728,756	12,324,182
無形固定資産		
のれん	74,947	68,338
その他	56,852	56,660
無形固定資産合計	131,799	124,999
投資その他の資産		
その他	881,898	856,177
貸倒引当金	△33,298	△35,220
投資その他の資産合計	848,599	820,956
固定資産合計	13,709,156	13,270,138
資産合計	29,284,854	28,396,278
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	526,811	447,674
短期借入金	1,000,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	43,224	39,391
リース債務	13,186,259	12,517,603
未払法人税等	337,964	110,222
賞与引当金	126,376	54,777
その他	1,283,910	1,263,113
流動負債合計	16,504,546	15,832,783
固定負債		
長期借入金	26,985	20,012
リース債務	3,006,153	2,705,209
役員退職慰労引当金	7,663	7,964
資産除去債務	43,508	43,576
その他	133,835	123,299
固定負債合計	3,218,145	2,900,062
負債合計	19,722,692	18,732,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	4,779,480	4,807,550
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,685,071	6,713,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,403	24,480
為替換算調整勘定	△67,406	△67,639
その他の包括利益累計額合計	△50,002	△43,158
非支配株主持分	2,927,092	2,993,450
純資産合計	9,562,161	9,663,433
負債純資産合計	29,284,854	28,396,278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,852,316	4,930,186
売上原価	3,654,541	3,623,765
売上総利益	1,197,774	1,306,420
販売費及び一般管理費	926,129	974,149
営業利益	271,644	332,270
営業外収益		
受取利息	2,588	3,167
受取配当金	1,022	897
受取補償金	3,710	5,278
その他	3,004	4,205
営業外収益合計	10,325	13,549
営業外費用		
支払利息	26,031	22,585
為替差損	15,391	5,885
その他	233	379
営業外費用合計	41,657	28,850
経常利益	240,312	316,969
特別利益		
固定資産売却益	—	11,056
特別利益合計	—	11,056
特別損失		
固定資産除却損	—	121
固定資産撤去費用	—	448
特別損失合計	—	570
税金等調整前四半期純利益	240,312	327,455
法人税、住民税及び事業税	97,620	117,148
法人税等調整額	△5,345	28,470
法人税等合計	92,274	145,619
四半期純利益	148,037	181,836
非支配株主に帰属する四半期純利益	78,024	114,941
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,013	66,894

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	148,037	181,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	6,820
為替換算調整勘定	△33,569	△233
その他の包括利益合計	△33,621	6,587
四半期包括利益	114,416	188,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,405	73,738
非支配株主に係る四半期包括利益	78,010	114,684

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,546,588	2,381,536	924,190	4,852,316	—	4,852,316
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,635	50,388	—	59,023	△59,023	—
計	1,555,224	2,431,925	924,190	4,911,340	△59,023	4,852,316
セグメント利益又は損失(△)	32,771	256,573	△16,599	272,746	△1,101	271,644

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,101千円には、のれん償却額△1,680千円、棚卸資産の調整額531千円、その他48千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,590,496	2,675,833	663,855	4,930,186	—	4,930,186
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,340	51,504	—	59,844	△59,844	—
計	1,598,836	2,727,338	663,855	4,990,030	△59,844	4,930,186
セグメント利益又は損失(△)	18,892	368,796	△52,631	335,056	△2,785	332,270

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,785千円には、のれん償却額△1,744千円、棚卸資産の調整額△380千円、その他△660千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。